

TEES

7インチワンセグ搭載ポータブルDVDプレーヤー

PDVD-726

取扱説明書



このたびは弊社製品の7インチワンセグ搭載ポータブルDVDプレーヤーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ご使用前に必ずこちらの取扱説明書をお読みにになり、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。

■お読みになられた後は、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」など、必要項目のご記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	4	DVD/オーディオCDの再生	
付属品	7	基本操作	23
ディスクについて		メニュー操作	23
再生できるディスクの種類	8	一時停止	23
ディスク構成について	8	停止	23
DVDに表示されているマークについて	9	次へ/前へ	23
ディスクの保管	10	早送り/早戻し	23
ディスク取扱い上のご注意	10	リピート再生	24
ディスク使用上のご注意	10	ズーム	24
温度の変化により水滴が付いたとき	10	アングル	24
各部名称(本体1)	11	音声切換	25
各部名称(本体2)	12	字幕切換	25
各部名称(リモコン)	13	画面表示	25
リモコンについて		スロー再生(DVD)	25
リモコン用電池の入れ方	14	数字ボタンによる再生(再生中)	26
リモコンの使い方	14	数字ボタンによる再生(停止中)	26
電源について		数字ボタンによる再生(オーディオCD)	26
ACアダプターで使うには	15	プログラム再生	26
カーアダプター(9-12V専用自動車用電源)で使うには	16	USBメモリ/SDカードについて	
内蔵の充電電池で使うには(充電方法)	17	USBメモリ/SDカードの接続	28
接続方法		USBメモリ/SDカードの取り出し	28
テレビとの接続	18	各種ファイルの再生	
外部機器との接続	18	再生できるファイル形式	29
準備		基本操作	29
液晶画面について	19	JPEGファイルについて	29
車への装着	19	DVDと同様の操作	29
お知らせ(本体とリモコンの互換操作)	20	停止(MP3/WMAのとき)	30
電源の入/切	21	停止(JPEGのとき)	30
音量の調節	21	リピート再生	30
消音	21	ズーム	30
液晶画面を消す	21	数字ボタンによる再生	30
画面アスペクト比の切換	21	CDからUSBメモリ/SDカードへ録音	
数字入力について	21	録音方法	31
イヤホンで聴くとき	22	DVD設定	
その他	22	設定方法	33
		一般設定	34
		音声設定	34
		デジタル	35
		映像設定	35
		選択	36

もくじ

	ページ
外部機器の再生	38
地上デジタル放送の視聴	
アンテナの準備(同梱のワンセグ用アンテナを使うとき)	39
アンテナの準備(ご家庭の地デジアンテナを使うとき)	39
チャンネルスキャン	40
基本操作	41
設定	42
録画	44
故障かなと思ったら	46
免責事項	48
製品仕様	49
アフターサービス	50

安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



ACアダプター
を抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音
がするなどの異常状態のまま使用
すると、火災・感電の原因となり
ます。すぐに電源を切り、その
後ACアダプターをコンセントから
抜いてください。煙が出なくなる
のを確認して販売店または弊社
サポートセンターに修理をご
依頼ください。お客様による修
理は危険ですから絶対におやめ
ください。



分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。
■ACアダプターコードを加工し
たり、無理に曲げたり、ねじつ
たり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。
感電の原因になります。内部の点検・
修理は販売店または弊社サポートセン
ターにご依頼ください。



禁止

■表示された電源電圧交流100
ボルト以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■ACアダプターコードを傷つけ
たり、破損させない。また、重い
ものを乗せたり、加熱したり、引
っ張ったりしない
ACアダプターコードが破損し、火災・
感電の原因になります。



厳守


■ACアダプターコードが傷んだ
ら（芯線の露出、断線など）、販
売店または弊社サポートセンタ
ーに交換をご依頼する。
そのまま使用すると火災・感電の原因
になります。





禁止


■ぐらついた台の上や傾いた所な
ど、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因に
なります。


安全上のご注意


-  ACアダプターを抜く
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店または弊社サポートセンターに連絡する。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。


-  禁止
- この機器の開口部(ディスクプレーヤー部など)から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。


-  ACアダプターを抜く
- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

-  禁止
- お客様自身で、バッテリーの交換はしない
バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

-  水ぬれ禁止
- この機器を水にぬらさない
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺では使用しないでください。


-  水ぬれ禁止
- 風呂場では使用しない
また、水などをかけないでください。
火災・感電の原因になります。


-  水ぬれ禁止
- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。

-  ACアダプターを抜く
- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

-  ACアダプターを抜く
- お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いておこなう
- この機器をご使用にならないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜く
- 移動させる場合は、安全のため電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いておこなう
ACアダプターコードが傷つき、火災・感電の原因になります。

-  禁止
- ACアダプターを抜くときは、ACアダプターコードを引っ張らない
ACアダプターコードが傷つき、感電の原因になります。必ずACアダプターを持って抜いてください。
- 濡れた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。
- ACアダプターコードを熱器具に近付けない
ACアダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。

安全上のご注意



禁止

■この機器に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

■本体を落としたり、振動を与えない

故障・火災・感電の原因になります。



■万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店または弊社サポートセンターに連絡する。

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になる所に放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

■次のような使い方はしない

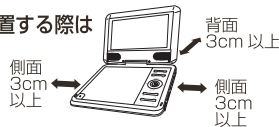
- ・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上あける

閉めきった場所に設置する際は

換気のため
本機の周囲は
3cm以上
あけてください。



禁止

■湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

■ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない

故障の原因になります。

設置場所・使用場所について



禁止

次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない

- ・不安定な場所(水平以外の場所)
- ・高い場所
- ・振動や衝撃の起こる場所

倒れたり落下してけがの原因となります。
また、製品の故障の原因となります。

自動車に設置する際は

- ・ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を設置しコードを配線してください。
※運転者から見える位置に液晶画面を向けないでください。
- ・エアバックがある場所に本機や付属品を設置しないでください。
※万一エアバックが作動した際にけがをする恐れがあります。
- ・車で使用する際は仮固定してください。
※仮固定せずに使用すると急ブレーキ等で本機が移動し、けがや運転の妨げになります。
- ・チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機や付属品を設置しないでください。
- ・ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置しないでください。

電池についてのご注意

- リモコンの電池は、CR2025 をお使いください。
- 電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。
- 長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。
- 電池は充電しないでください。
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しないでください。また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。
- 小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようご注意ください。

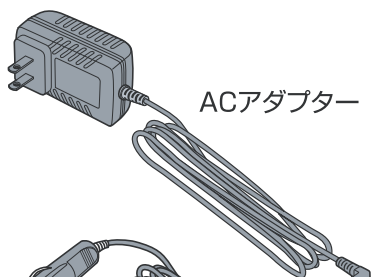
※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。

※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れないでください。

- ・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。

- ・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流してください。

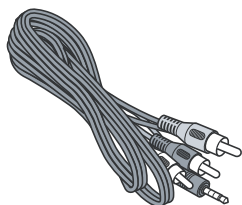
付属品



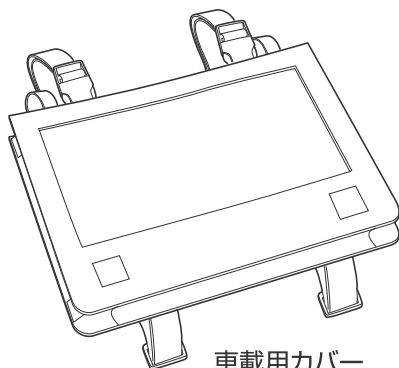
ACアダプター



カーアダプター



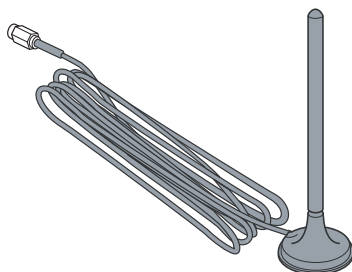
AVケーブル



車載用カバー



リモコン
(電池 CR2025 挿入済)



ワンセグ用アンテナ

取扱説明書
保証書

ディスクについて

再生できるディスクの種類

- 本機は以下のディスクを再生できます。

	ロゴマーク	ディスク サイズ	内容
DVDビデオ		12cm	● 映像+音声
	 	12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。
音楽用CD		12cm	● 音声
CD-R/RW		12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。 ● 音声(MP3) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

- 本機で再生できないディスク

- 本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

- コピーコントロールCD

- 本機のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

- 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できません。

- JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。(記録方式によって再生できない場合があります)
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

- DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

DVDに表示されているマークについて

- DVDやCDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

APPROX.
110min

そのディスクに記録されている総時間です。
APPROX.は概略の意味です。

片面・2層
MPEG-2

ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。

COLOR

映像がカラーであることを意味します。

(2) 1デジタル 2アナログ
25本語

音声言語の数および種類を示しています。

1英語字幕 5中国語字幕
2スペイン語字幕 6タイ語字幕
3ポルトガル語字幕 7ハンガリー語字幕
4日本語字幕

字幕言語の数および種類を示しています。

4:3
スタンダード

画面のアスペクト比を表示しています。なお、4:3は通常のテレビ画面です。

NTSC
日本市場用

リージョンコード(番号)と、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。

2

複数台のカメラで撮影したソフトを再生するときにアングルを変えて見ることができます。中の数字はアングル数をあらわしています。

DOLBY
DIGITAL

DVDの標準音声タイプのことで、モノラルやステレオで記録されているソフトもあれば、5.1chでサラウンドで記録されているものもあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトでは、それぞれ5つのチャンネルごとに音声記録されていて、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機を5.1chプロセッサつきAVアンプと接続することにより、臨場感あるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

リニアPCM
STEREO

音声の記録方式と種類を示しています。

レンタル禁止
複製不能

このディスクが許諾されている著作権の範囲です。また、複製不能とは何らかのコピープロテクション技術が使われていることを意味します。

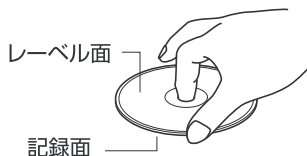
ディスクについて

ディスクの保管

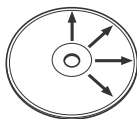
- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気や埃のある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



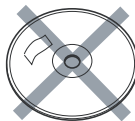
※ 記録面に触れないように持ってください。



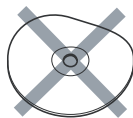
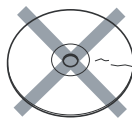
※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

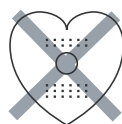
※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

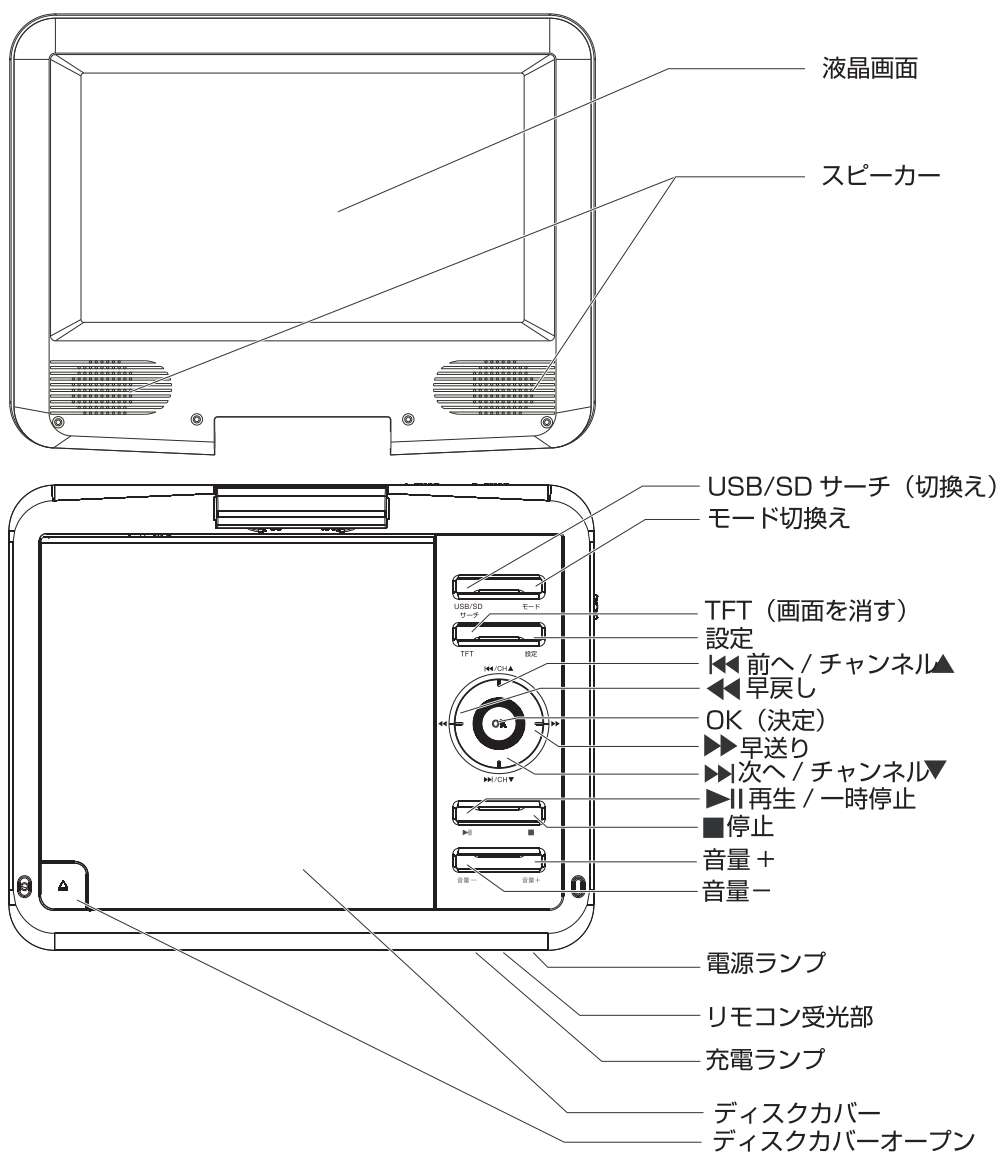


※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。
機器の故障の原因となります。

温度の変化により水滴が付いたとき

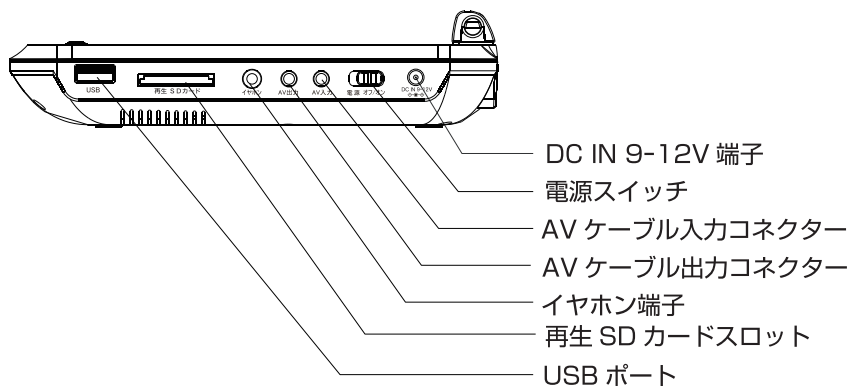
- ・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。
完全に乾いてから使用してください。

各部名称（本体１）

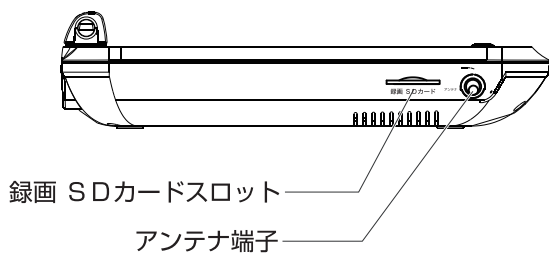


各部名称（本体2）

右側面



左側面



リモコンについて

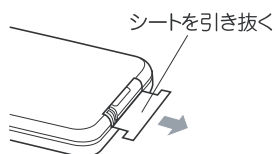
⚠ 注意

電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- ※ボタン型電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。お子様がボタン型電池を飲み込んだ場合、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- ※長時間で使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出してください。
- ※電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- ※交換する電池はCR2025のみです。
- ※交換するとき、電池の極性+/-に注意してください。

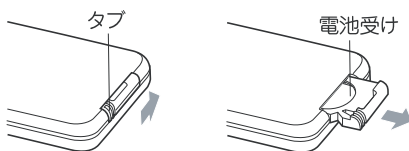
リモコン用電池の入れ方

- リモコンにはあらかじめ電池がセットされています。最初にリモコンを使うときは、リモコンの裏面下部に絶縁シートがついておりますので、シートを引き抜いてください。電池が通電し使えるようになります。



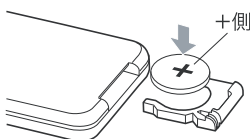
1. 電池受けを引き出す

リモコン背面のタブを矢印の方向に押しながら、電池受けを引き出します。



2. ボタン電池を電池受けに入れる

ボタン電池CR2025の+側を上にして電池受けに入れます。

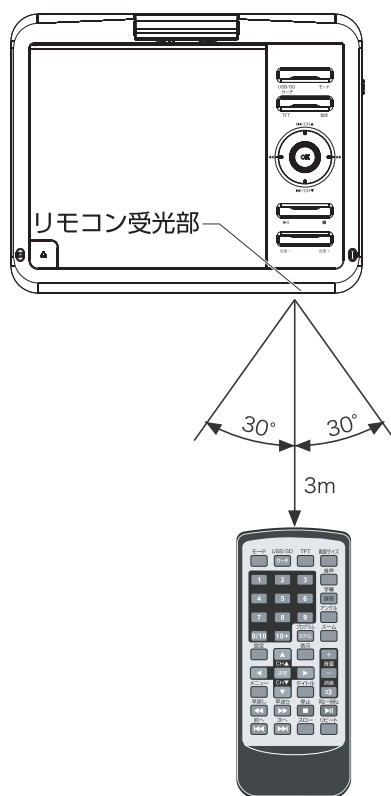


3. 電池受けを戻す

電池受けをしっかりと元に戻します。

リモコンの使い方

- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



電源について

この製品はご家庭のAC100V電源と自動車電源(12V専用)および内蔵の充電式バッテリーパックで使える3電源方式です。

ACアダプターで使うには

⚠ 注意

ACアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- ※ 同梱のACアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ※ ACアダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ※ ACアダプターを接続するときは電源を切ってください。
- ※ ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。



電源 オフ/オン

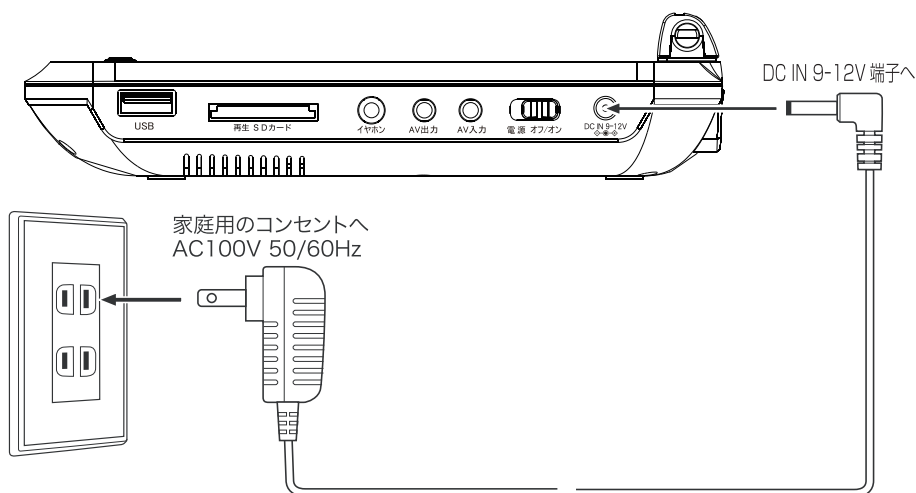
2. ACアダプタープラグを接続する

ACアダプタープラグをDC IN 9-12V 端子に接続します。

3. ACアダプターをコンセントに接続

ACアダプターをコンセント (AC100V) に接続します。電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらの地域でもそのままご使用できます。

※ 使わないときは、コンセントからACアダプターを抜いてください。



電源について

カーアダプター(自動車用電源)で使うには

⚠ 注意

カーアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。

つぎの点にご注意ください。

- ※ 同梱のカーアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ※ カーアダプターはDC12Vの電源に接続してください。絶対に24Vの電源には接続しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- ※ 車で使うときは仮固定してください。仮固定せずに使うと急ブレーキなどで本機が移動し、けがや運転の妨げになり危険です。
- ※ 車に恒久的に取り付けしないでください。また、運転の妨げになる場所、エアバッグが作動するときの妨げになる場所に置かないでください。事故やけがの原因となります。
- ※ 運転する人は運転中に画面を見たり、操作をしないでください。事故の原因となります。
- ※ カーアダプターを接続するときは電源を切ってください。
- ※ ご使用にならない場合は、カーアダプターをシガーライターから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。



電源 オフ/オン

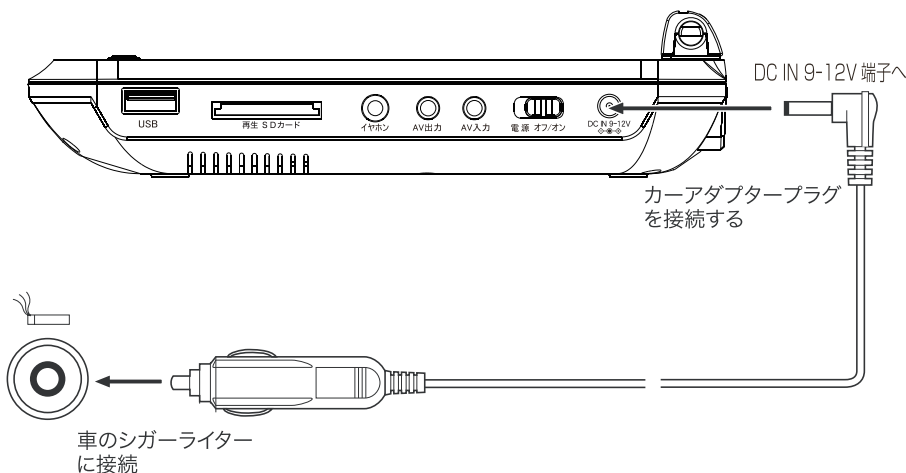
2. カーアダプタープラグを接続する

カーアダプタープラグをDC IN 9-12V 端子に接続します。

3. カーアダプターを車のシガーライターに接続

カーアダプターをシガーライターに接続します。

- ※ カーアダプターを使わないときは、シガーライターからカーアダプターを抜いてください。



電源について

内蔵の充電電池で使うには(充電方法)

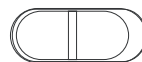
⚠ 注意

内蔵充電電池およびACアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- ※ 同梱のACアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ※ ACアダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ※ ACアダプターを接続するときは電源を切ってください。
- ※ ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- ※ 充電が完了したら、速やかにACアダプターをコンセントから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。



電源 オフ/オン

2. 15ページの“ACアダプターで使うには”にしたがって、ACアダプターを接続する

3. ACアダプターを接続すると充電が開始され、充電ランプ(赤)が点灯する

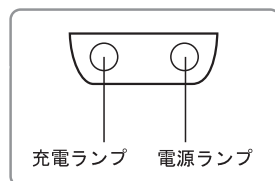
4. 充電が完了すると充電ランプが緑の点灯に変わる

- 充電時間は、電源を切った状態で約3時間です。

DVD 連続再生時間は最大で約2時間、ワンセグ放送連続視聴時間は最大で約1.5時間です。

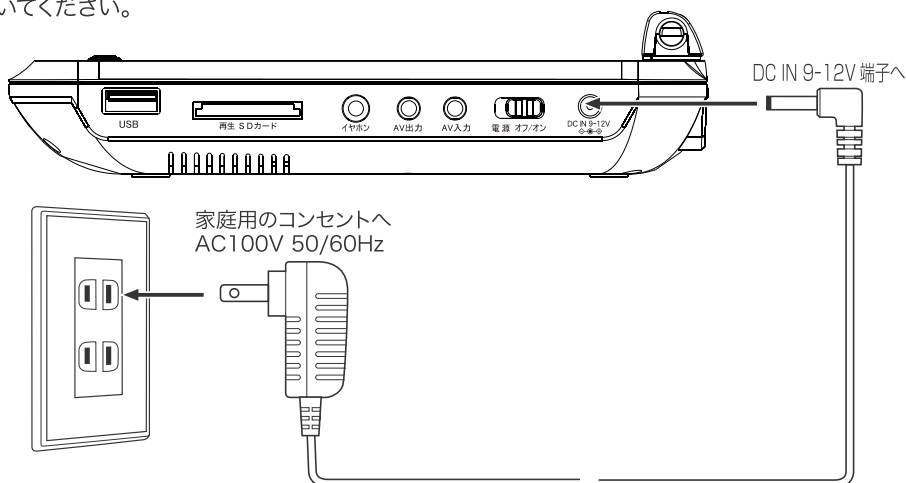
- 電池の充電量が少なくなると画面に“”が点滅表示されます。

※ ACアダプターを使わないときは、電源コンセントからACアダプターを抜いてください。



充電ランプ

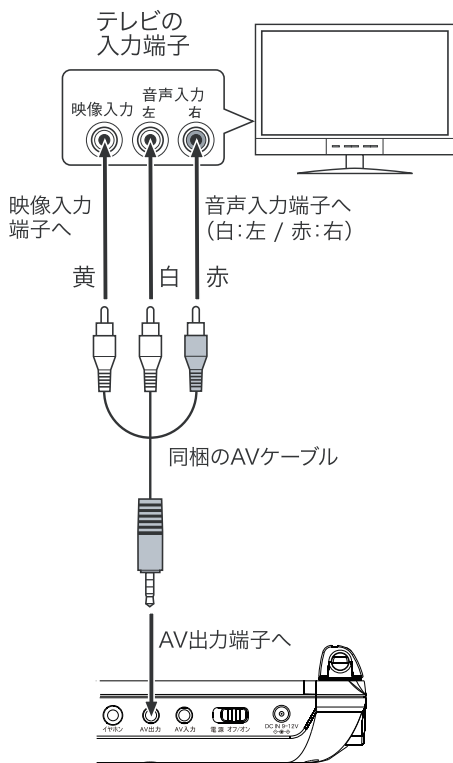
電源ランプ



接続方法

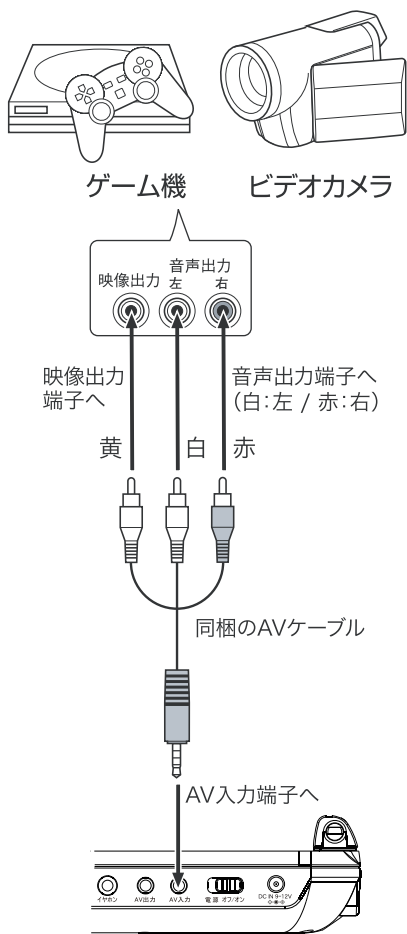
テレビとの接続

- 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切りACアダプターをコンセントから抜いておこなってください。
 - 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。
- ※ 本機の音量も調節してください。本機の音量が小さかったり消音になっていると、テレビからの音が小さかったり、出なかったりします。
- ※ AV出力端子の奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないとテレビに映らない場合があります。
- ※ 4極のミニプラグ(映像/音声)の配線仕様は統一されておりませんので、他社のケーブルを接続した場合、映らない場合があります。付属のAVケーブルをご使用ください。



外部機器との接続

- 接続の詳細は外部機器の取扱説明書を参照してください。
- ※ AV入力端子の奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと画面に映らない場合があります。



準備

液晶画面について

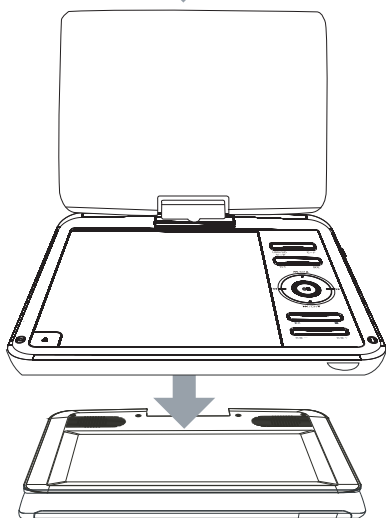
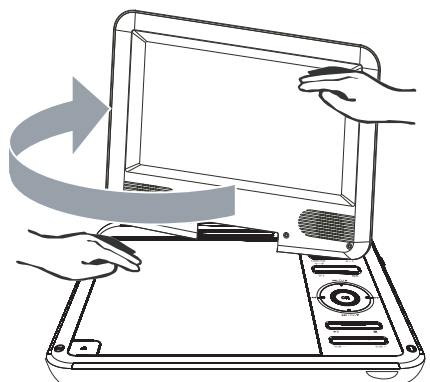
- 見やすい角度に調節することができます。

プレーヤー部をしっかりと押さえながら、
角度を調節します。

※ 液晶画面を押さないでください。

※ 調節範囲以上に回さないでください。故障の
原因になります。

時計方向に180°、反時計方向に90°まで



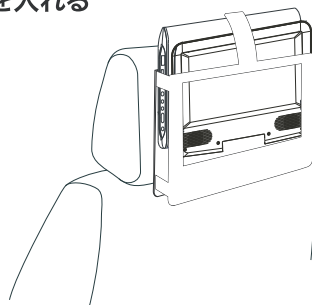
液晶画面を折りたたんだ状態

車への装着

1. 車載用カバーをヘッドレストの後ろに
置き、ベルトでしっかりと固定する



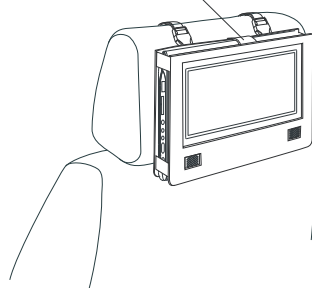
2. 本機を入れる



3. 上カバーをしっかりと閉める

必要に応じてカーアダプターを接続してくだ
さい。

上カバーを閉める









※ リモコンは受光部に向けて操作してください。

準備

お知らせ (本体とリモコンの互換操作)

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
 USB/SD サーチ	USB/SD サーチ	受信可能な放送局を サーチするときに押し します。 USBメモリ、SDカード に切換えます。
 モード	モード	入力を切換えます。 (DVD → AV IN → TV)
 TFT	TFT	押すと液晶画面が 消えます。
 設定	設定	DVD/地上デジタル放 送設定をするときに押 します。
 OK	前へ	再生中に押すとひとつ 前のチャプターまたは トラックに移動します。
	上へ移動するとき に押します。 地上デジタル放送視聴 時、チャンネルが進み ます。	CH▲
 OK	次へ	再生中に押すと次の チャプターまたはトラ ックに移動します。
	下へ移動するとき に押します。 地上デジタル放送視聴 時、チャンネルが戻り ます。	CH▼

本体	リモコン	機能
 OK	早戻し	再生中に押すと早戻し をします。
	左に移動するときに 押します。	◀
 OK	早送り	再生中に押すと早送り をします。
	右に移動するときに 押します。	▶
 OK	決定	選択した内容を決定し ます。
 ▶	再生/一時停止	再生を開始したり、一時 停止するときに押しま す。また、通常の再生 に戻るときに押しま す。
 ■	停止	停止するときに押しま す。地上デジタル放送 視聴時にはテレビ視 聴画面に戻るときに 押します。
 音量 -	音量 -	音量を小さくします。 本体では長押ししま す。
 音量 +	+ 音量	音量を大きくします。 本体では長押ししま す。

準備

電源の入/切

● 本体の電源を入れる

電源が入ります。



電源 オフ/オン

電源ランプが青く点灯し、画面が表示されます。

電源ランプが点灯



● 本体の電源を切る

電源が切れます。



電源 オフ/オン

● 使わないときは電源をお切りください。

音量の調節



を押して音量を調節する

音量レベルは00から20です。

消音



を押す

もう一度押すと元の音量になります。

液晶画面を消す

TFT



を押す

液晶画面が消えます。

もう一度押すと液晶画面が表示されます。

画面アスペクト比の切換

画面サイズ



を押す

押すたびに画面アスペクト比を切換ええます。

16:9 ← → 4:3
(ワイド画面サイズ) (従来のテレビ画面サイズ)

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法にしたがってください。

■ タイトル/チャプター/トラックの番号入力

- 1～10のときは **1** ～ **0/10** を押し、
10以上のときは最初に **10+** を押し、
次に **0/10** ～ **9** を押します。

(例) 8のときは **8** を押します。

10のときは **0/10** を押します。

32のときは **10+** を3回押し、次に **2** を押します。

■ 地上デジタル放送/各種ファイル再生のときの番号入力

- 1～9のときは **1** ～ **9** を押し、10以上のときは多い桁の数字から押します。

(例) 8のときは **8** を押します。

10のときは **1** を押し、次に **0/10** を押します。
ただし地上デジタル放送の視聴時のチャンネル切換えでは **0/10** だけでもできます。

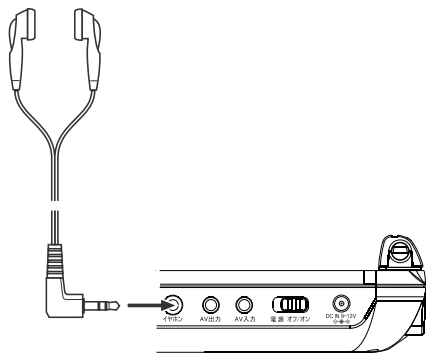
106のときは **1** を押し、次に **0/10** を押し、最後に **6** を押します。

準備

イヤホンで聴くとき

1. 音量を最小にする
2. イヤホンプラグをイヤホン端子に接続する
3. 音量を調節する

※ イヤホンを長時間使用しますと耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



その他

ボタン操作で無効な操作をすると図のよう
な表示が出ます。



DVD/オーディオCDの再生

基本操作

1. 本体の を押す

ディスクカバーが開きます。

2. ディスクをセットする

レーベル面を上にして入れます。

3. ディスクカバーを閉める

4. 電源を入れる

自動的に読み込みがはじまり、読み込みが終了すると再生がはじまります。

- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。

その場合は     でメニュー項目を選択し  を押してください。


メニュー操作

再生中に を押す

メニュー画面が表示されます。

表示されるメニューはソフトにより異なります。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

視聴していたシーンに戻るには  を押します。

一時停止

1. を押す

再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。



2. 再度 を押す

通常の再生に戻ります。

停止

1. を押す

停止中は画面に表示がでます。

再生ボタンを押して継続



2. を押す

ふたたび停止した所から再生がはじまります。

3. を2回押す

再生を停止します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

次へ を押す

次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。

前へ を押す

前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

再生中に操作します。

早送り を押す

押すたびに再生速度が5段階で切りかわり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。

→ 2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍
← 通常の再生 ←

- 同様に  を押すと早戻し再生をします。

DVD/オーディオCDの再生

リピート再生

再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返して再生します。

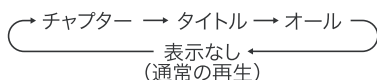
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート

を押す

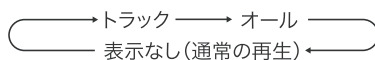
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り替わります。

DVD



- チャプター：
選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル：
選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール：
ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD



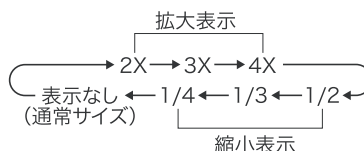
- トラック：
選択したトラックがリピート再生されます。
- オール：
すべてのトラックがリピート再生されます。

ズーム





ズーム

を押す

ボタンを押すたびに倍率が切り替わります。
画面には倍率が表示されます。



※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているときには拡大範囲が表示され     を押して画像を移動することができます。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見るすることができます。

アングル

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り替わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

DVD/オーディオCDの再生

音声切換

DVD

- 複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に を押す

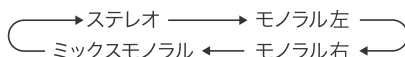
ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切換えることができます。

- ※ この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

を押す

ボタンを押すたびに他の音声設定が画面に表示され、音声を切換えることができます。



字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切換えることができます。

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

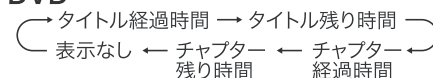
画面表示

を押す

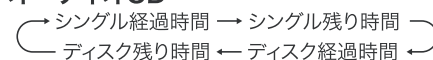
ボタンを押すたびに画面表示が切換わります。

さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



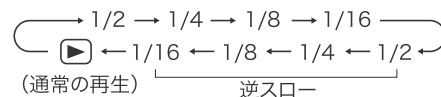
オーディオCD



スロー再生(DVD)

を押す

再生中または一時停止中に押すとスロー再生になります。押すたびに図のように遅くなり、1/16のあと、逆方向のスローになります。画面には速度が表示されます。



 1/8

 1/4

逆スローのときの表示

- ※ スロー再生中は音声は出ません。

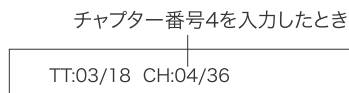
DVD/オーディオCDの再生

数字ボタンによる再生(再生中)

※ チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

1. DVD再生中に数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す (21ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。



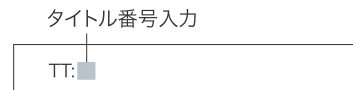
2. 指定したシーンから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(停止中)

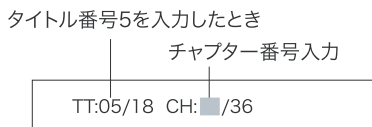
1. DVD停止中に数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す

タイトル入力画面が表示されます。



2. 数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** で視聴したいタイトル番号を入力 (21ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。
チャプター入力画面が表示されます。



3. 視聴したいチャプター番号を入力

※ しばらく操作をしないとチャプター1から再生がはじまります。

4. 指定したシーンから再生がはじまります

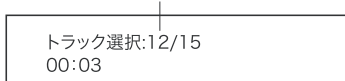
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

1. 数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** を押す (21ページ参照)

トラック入力画面が表示されます。

トラック(曲)番号12を入力したとき



2. 指定したトラックから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

プログラム設定した順序で再生します。

プログラム

1. **EPG** を押す

プログラム設定画面が表示されます。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了			次のページ		

- タイトルが一つしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。

1	---	6	---
2	---	7	---
3	---	8	---
4	---	9	---
5	---	10	---
終了		次のページ	

DVD/オーディオCDの再生

2. 数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** でタイトル番号を入力(21ページ参照)

カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。

※ 無効な数字は入力されません。

3. 数字ボタン **1** ～ **0/10**、**10+** でチャプター番号を入力

カーソルが次のプログラム番号に移動します。

1 TT:03 CH:18	6 TT: CH:
2 TT: CH:	7 TT: CH:
3 TT: CH:	8 TT: CH:
4 TT: CH:	9 TT: CH:
5 TT: CH:	10 TT: CH:
終了	開始 次のページ

4. 2.～3.を繰り返し、プログラム設定します

5. 10番目の入力が完了したら **▲** **▼** **◀** **▶** で“次のページ”にカーソルを合わせ **決定** を押すか **▶▶** を押す

- プログラムできる数は20です。

- 前のプログラム設定画面に戻るときは、**▲** **▼** **◀** **▶** で“前のページ”にカーソルを合わせ **決定** を押すか **◀◀** を押すと戻ります。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
前のページ	終了 開始

- 入力したプログラムを訂正するとき、**▲** **▼** **◀** **▶** で入力したプログラムにカーソルを合わせ、再度プログラム入力し **▲** **▼** **◀** **▶** で他のプログラムにカーソルを移します。

※ 再生開始後のプログラムの訂正はできません。

- プログラム設定画面を閉じるときは **EPG** を押すか **▲** **▼** **◀** **▶** で“終了”にカーソルを合わせ **決定** を押します。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
前のページ	終了 開始

6. 入力が完了したら **▲** **▼** **◀** **▶** で“開始”にカーソルを合わせ **決定** を押す

プログラム再生を開始します。

- プログラム再生中、プログラム設定を全て削除するとき **EPG** を押し、プログラム設定画面に戻し **▲** **▼** **◀** **▶** で“停止”にカーソルを合わせ **決定** を押します。

4 TT:02 CH:11	9 TT:03 CH:01
5 TT:05 CH:02	10 TT:04 CH:02
終了	停止 次のページ

- ※ プログラム再生が終了するとプログラム設定は消去されます。
- ※ 電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスクを取り出した場合などはプログラムが解除されます。

USBメモリ/SDカードについて

⚠ 注意

本製品でUSBメモリ/SDカードを使うとき、以下の注意事項を必ずお守りください。

データの損失、USBメモリ/SDカードの破損については保証いたしかねます。

- ※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※ 本製品で再生できるUSB2.0対応のUSBメモリは最大32GBまでです。
- ※ 本製品で再生できる「再生SDカード」は最大32GB、録画できる「録画SDカード」は最大16GBです。
- ※ 対応フォーマットはFAT32、NTFSです。
- ※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

USBメモリ/SDカードの接続

1. USBメモリ/SDカードを挿入する

本機側面のUSB端子/SDカードスロットに挿入します。

2. 電源を入れる


3. モード で“DVD”を選択しDVD再生に切替える

4. USB/SD を押す

“切替中”の表示が出た後、フォルダー/ファイルが表示されます。

切替えに時間がかかる場合があります。

- USBメモリ再生の場合、ディスクが入っていないときは押す必要はありません。
- SDカード再生の場合、ディスクおよびUSBメモリが入っていないときは押す必要はありません。

- SDカード再生の場合、ディスクまたはUSBメモリのどちらかが挿入されているときは1回押します。
- SDカード再生の場合、ディスクが入っていてUSBメモリが挿入されているときは2回押します。
- ディスク再生に戻るときは USB/SD  を1～2回押します。
- MP3/WMA、JPEGの再生については、29ページの説明にしたがってください。

USBメモリ/SDカードの取り出し

電源を切り、USBメモリ/SDカードを取り出す

- ※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本機ではディスク、USBメモリまたはSDカードに記録されたMP3/WMA、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート

MP3: 48~320kbps

WMA: 48~256kbps

※ MP3/WMA、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

基本操作

1. CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

2. CD、USBメモリまたはSDカードを選ぶ

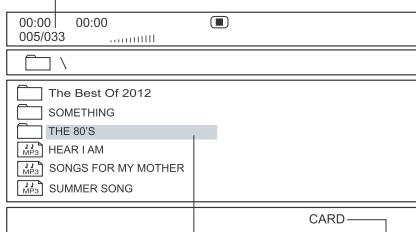
- フォルダ/ファイルが表示されます。

お知らせ

※ 本機では表示できない文字や内容があります。

3. ▲▼で再生したいフォルダ/ファイルをカーソルで選択する

フォルダおよびファイル番号/総フォルダおよびファイル数



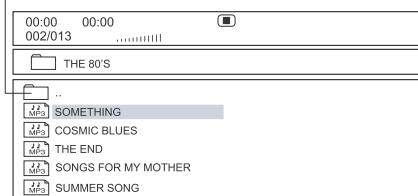
選択したフォルダ/ファイル(オレンジのカーソル)

DISC/USB/CARD

- プログラム [EPG] を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダ/ファイルの表示になります。

- フォルダを選択したときは、フォルダ内のファイルを選択する
- フォルダを選択した後 [▶] または [決定] を押すとフォルダ内を見ることができます。
- 上の階層に移動するときは [◀] を押すか、“◻ ..”を選択し [決定] を押します。

上の階層画面に戻ります



- 停止状態で [次へ] を押すと次のページに移動し、[前へ] を押すと前のページに移動します。

4. [決定] を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

JPEGファイルについて

- JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。
- スライドショーの再生または一時停止中に [▲] [▼] [◀] [▶] で画像を反転/回転させることができます。

DVDと同様の操作

- 一時停止 23ページ参照
- 次へ/前へ 23ページ参照
- 早送り/早戻し 23ページ参照 (MP3/WMAのみ)

各種ファイルの再生

停止 (MP3/WMAのとき)

停止



を押す

再生を停止します。

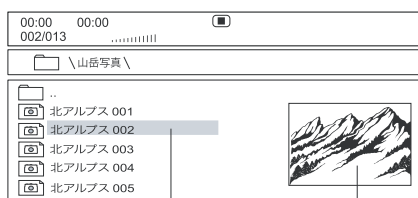
停止 (JPEGのとき)

停止



を押す

再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネール(縮小画像)が表示されます。



現在のファイル

(オレンジのカーソル)

サムネール表示

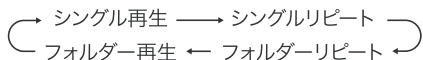
リピート再生

リピート



を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り替わります。



- シングル再生 : 選択したファイルが再生されます。
- シングルリピート : 選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート : 選択したフォルダーがリピート再生されます。
- フォルダー再生 : 選択したフォルダーが再生されます。

※ JPEGファイル再生中に操作をしたときはフォルダー再生はありません。

※ JPEGのリピート再生中はリピート名が表示されます。

ズーム

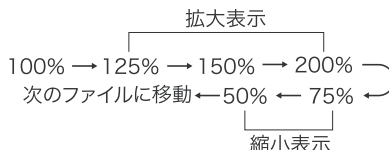
ズーム



を押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り替わります。

画面には倍率が表示されます。



※ ズーム表示中はズーム表示は消えません。

- ズーム表示中は一時停止の状態になります

前へ 次へ



を押すとスライドショーが再開されます。

※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているとき ▲ ▼ ◀ ▶ を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

1. 数字ボタン **1** ~ **0/10** で聴きたファイル番号を入力する(21ページ参照)ファイル入力画面が表示されます。



数字入力(緑のカーソル)

MP3/WMA、JPEG停止中

数字入力

選択: 4

JPEG再生/一時停止中

- フォルダーも1つのファイルとして認識されます。

2. 指定したファイルから再生がはじまります

CDからUSBメモリ/SDカードへ録音

- 本製品ではCDからUSBメモリ/SDカードへのMP3録音ができます。

録音方法

1. CDをセットする

2. 字幕 録音を押す

※ ディスクが選択されていないときは、ディスク再生に切換えてください。
設定画面が表示されます。

3. USBメモリ、SDカードをセットする

選択されている設定メニュー(黄色)

CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal	track01	02:33
Bitrate	128kbps	track02	02:22
Create ID3	Yes	track03	02:01
Device	USB1	track04	02:43
SUMMARY		track05	02:13
Selected Track	0	track06	02:14
Selected time	00:00	track07	01:59
Start	Exit	Sel All	Sel None

4. で設定したい設定メニューを選択する

5. を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下のようになります。

Speed

録音速度を設定します。

- Normal : 等倍速
- Fast : 高速(録音中、音が出ません)

Bitrate

ビットレートの設定。

対応ビットレートは、96~320kbpsです。
より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- 96kbps
- 112kbps
- 128kbps
- 192kbps
- 256kbps
- 320kbps

Create ID3

お知らせ

※ 設定メニューはありますが、本機ではこの機能は使えません。

Device

録音するUSBメモリまたはSDカードを選択します。

- USB1 : USBメモリ
- CARD : SDカード
- none : 何も差し込まれていないとき

6. で録音するトラック(曲)にカーソルを合わせ を押す チェックマークが表示されます。

チェックマーク

CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal	track01	02:33
Bitrate	128kbps	track02	02:22
Create ID3	Yes	track03	02:01
Device	USB1	track04	02:43
SUMMARY		track05	02:13
Selected Track	1	track06	02:14
Selected time	02:01	track07	01:59
Start	Exit	Sel All	Sel None

カーソルを合わせて を押すと
次のトラックが表示されます

7. 6.の操作を繰返し、録音したいトラックを選択する

CDからUSBメモリ/SDカードへ録音

- CDに入っている全てのトラックを録音するときは“Sel All”を選び **決定** を押します。
- チェックしたトラックのチェックをはずすには、トラックにカーソルを合わせ **決定** を押します。
チェックマークが消えます。
- 全てのトラックのチェックをはずすには“Sel None”にカーソルを合わせ **決定** を押します。
- 中止するときは“Exit”にカーソルを合わせ **決定** を押します。

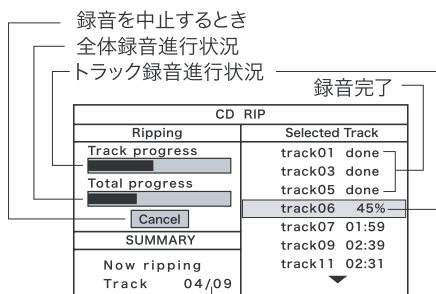
CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal	✓ track01	02:33
Bitrate	128kbps	track02	02:22
Create ID3	Yes	✓ track03	02:01
Device	USB1	track04	02:43
SUMMARY		✓ track05	02:13
Selected Track	5	track06	02:14
Selected time	11:00	✓ track07	01:59
Start	Exit	Sel All	Sel None

中止する

全てのトラックを選ぶ

全てのチェックをはずす

- 録音が始まると、録音状態が表示されます。



録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

△ 注意

- ※ SDカードをLock(書き込み禁止)にしても録音ができます。ご注意ください。
- ※ 録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。
- ※ 録音データは違うディスクを録音してもすべて“**□ RIP_000**”内に保存されます。
- ※ 違うディスクを録音してもすべて“**□ RIP_000**”内に保存されます。
パソコンでフォルダーまたはTrack名を変えるか、曲名を入力してください。

8. “Start”にカーソルを合わせ **決定** を押す

録音が始まります。

カーソルを合わせて **決定** を押すと前のトラックが表示されます

CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal	track08	02:32
Bitrate		✓ track09	02:39
Create ID3	Yes	track10	02:36
Device	USB	✓ track11	02:31
SUMMARY		✓ track12	02:37
Selected Track	9	track13	02:29
Selected time	21:16		
Start	Exit	Sel All	Sel None

Startにカーソルを合わせて **決定** を押す

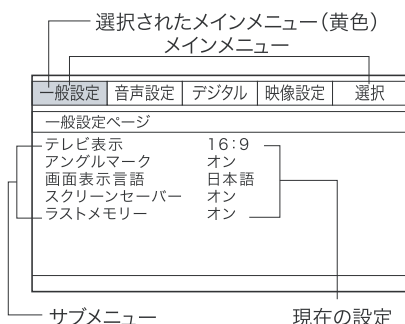
DVD 設定

- DVD設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。

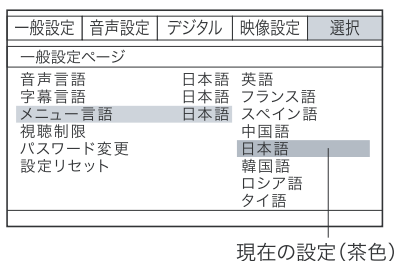
設定方法

1. 停止状態のとき を押す

設定画面が表示されます。




2. でメインメニューを選択し または を押す



3. でサブメニューを選択し を押す

設定メニューにカーソルが移動します。

-  を押して設定メニューにカーソルを移動することもできます。

4. で設定を選択する

選択したサブメニュー
（緑色のカーソル）


一般設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
一般設定ページ				
音声言語	日本語	英語		
字幕言語	日本語	フランス語		
メニュー言語	日本語	スペイン語		
視聴制限		中国語		
パスワード変更		日本語		
設定リセット		韓国語		
		ロシア語		
		タイ語		

現在の設定（茶色のカーソル）

新しい設定（緑色のカーソル）

5. を押す

※ 設定メニューによっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法にしたがってください。

- 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。
- 他のメインメニューを設定するときは  を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

6. DVD設定を終了するときは を押す

DVD 設定

一般設定

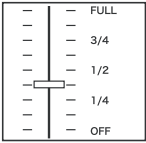
設定メニュー	説明
テレビ表示	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS : 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB : 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像はすべて映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 : 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生するときにアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約5分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとDVD視聴時、停止または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に電源を入れたときにそこから再生します。

音声設定

設定メニュー	説明
ダウンミックス	5.1チャンネル等マルチチャンネルで記録されたディスクの音声信号をフロント2チャンネルに変換させて再生します。 LT/RT : ダウンミックスモード ステレオ : 通常のステレオ

DVD 設定

デジタル

設定メニュー	説明
デュアルモノ	<p>ステレオのチャンネル数を設定します。</p> <p>ステレオ : 通常のステレオ</p> <p>モノラル左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る</p> <p>モノラル右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る</p> <p>ミックスモノラル : 左右ミックスのモノラル</p>
ダイナミック	<p>ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。</p> <p>▲ ▼ で調節して 決定 を押します。</p> 

映像設定

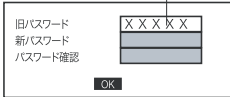
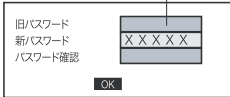
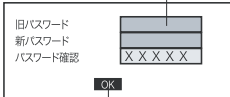
設定メニュー	説明
シャープネス	<p>画面の鮮明度を設定します。</p> <p>高、中、低から選択します。</p>
明るさ	<p>明るさを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-16~+16です。</p>
コントラスト	<p>コントラストを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-16~+16です。</p>
彩度	<p>鮮やかさを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-9~+9です。</p>
色相	<p>色あいを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-9~+9です。</p>

DVD 設定

選択

設定メニュー	説明
音声言語	<p>音声言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
字幕言語	<p>字幕言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
メニュー言語	<p>ディスクメニューの言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
視聴制限	<p>子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 KID SAFE : 子供に安心して見せられる ● 2 G : 保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画 ● 3 PG : 父兄・保護者同伴 ● 4 PG 13 : 13歳以下は親同伴 ● 5 PGR : 15歳以下は親同伴 ● 6 R : 17歳以下は親同伴 ● 7 NC 17 : 17歳未満は視聴禁止 ● 8 ADULT : 成人向けの内容 <p>1. で設定を選択し を押す パスワード入力画面が表示されます。</p> <p>2. 数字ボタン ～ でパスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。 黒色になり設定完了</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> パスワード X X X </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> パスワード XXXXXXXXXX </div> </div> <p>パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。</p> <p>3. を押して設定ページに戻る</p>

DVD 設定

設定メニュー	説明
パスワード変更	<p>パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。</p> <p>● パスワード変更</p> <p>初期設定のパスワードは“888888”です。</p> <p>1. 数字ボタン 1 ～ 0/10 で旧パスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。</p> <p>パスワード入力欄(黄色)</p>  <p>2. 次に新パスワードを入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>3. さらに再確認のために 新パスワードを再入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>OKを押して設定完了</p> <p>4. 決定 を押して設定ページに戻る</p>
設定リセット	工場出荷時の状態に戻します。

外部機器の再生

⚠ 注意

- ※ 接続するときは本機および外部機器の電源を切ってください。
- ※ あらかじめ本機および外部機器の音量を小さくしてください。

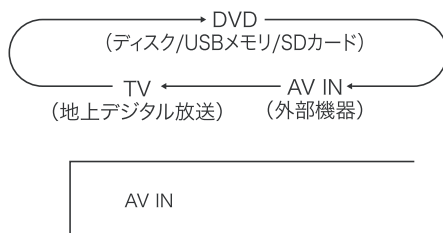
1. 外部機器を接続する

接続方法は18ページ参照

2. 本機および外部機器の電源を入れる

3. モード を押して“AV IN”に切換える

押すたびに下記のように切換えることができます。



4. 外部機器の再生をはじめる

5. 音量を調節する

本機および外部機器の音量を調節します。

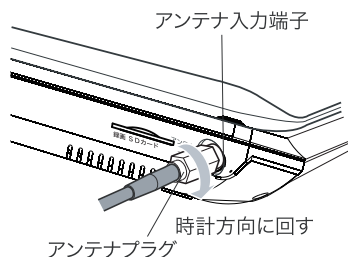
地上デジタル放送の視聴

- 本機はワンセグ放送のみ対応しています。

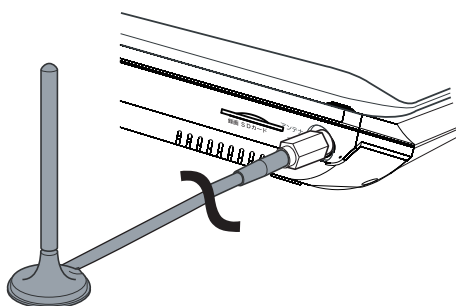
社団法人 地上デジタル放送推進協会
(D-pa) <http://www.dpa.or.jp/>

アンテナの準備 (同梱のワンセグ用アンテナを使うとき)

1. 電源を切る
2. 同梱のワンセグ用アンテナを接続する
キャップをはずし、アンテナ入力端子にアンテナプラグを接続します。



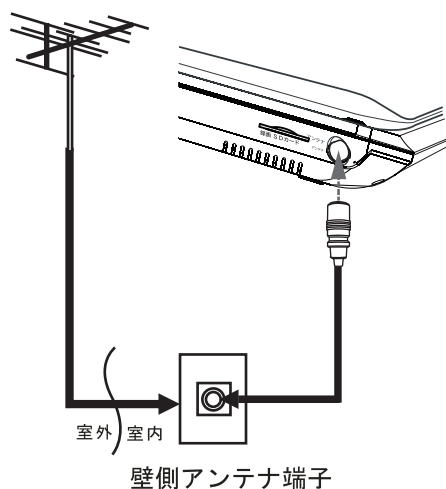
3. アンテナを受信状態の良い場所に置く
アンテナの底面はマグネットになっていますので、金属面にはそのまま固定してください。



アンテナの準備 (ご家庭の地デジアンテナを使うとき)



- 本機をご家庭用のアンテナにつなぐときは、そのままF型接栓が使用できます。

地上デジタル対応
UHF アンテナ



地上デジタル放送の視聴

チャンネルスキャン


1. モード  を押して「TV」にする
2. USB/SD サーチ  を押してチャンネルサーチをする



チャンネルスキャンが終わるとテレビ放送が表示されます

●電波を受信すると一時的に画面上部に情報が表示されます。



 録画中に赤く点灯します。

 左強調表示:主音声 右強調表示:副音声 左右強調表示:主／副音声

CAP 字幕表示設定時に、強調表示されます。

1Seg 電波状況表示：アンテナ本数表示が多いほど、
受信状況は良好です。

重要: マンション等共同アンテナの使用やケーブルTVをご加入などの場合は本機に直接テレビ信号(電波)が届いていない場合があります。その場合詳しくは管理者や契約先にお問い合わせください。分波、分配、増波が必要な場合がございます。

地上デジタル放送の視聴

基本操作

1. または ~ を押してチャンネルを選択する

2. を押して音量を上げる

音量

音量

3. を押して音量を下げる

音声

4. を押して音声を切替える

●ステレオ音声で二か国語を切替えます。

※放送内容や番組によっては対応していない場合があります。

5. を押して字幕を表示させる

字幕

●デジタル放送の字幕や番組からのお知らせなどが表示されます。

※放送内容や番組によっては対応していない場合があります。

6. を押して番組表を表示させる

プログラム

●視聴中のチャンネルのみの番組表が表示されます。

を押して番組を選択し を押します。

その番組の情報が表示されます。

または を押すと前の画面に戻ります。

7. チャンネルリストを表示させる

●チャンネル登録された放送局のリスト及び録画リストを表示します。

を押して下部のメニューを表示させ、もう一度 を押します。

で「テレビ」を選択し、 でチャンネルを選択し、

を押すと選択チャンネルを視聴できます。

または を押すと前の画面に戻ります。



地上デジタル放送の視聴



設定

1. 番組視聴中に を押す


- 設定メニューが表示されます。
詳細は以下の通りです。

設定



①画面表示言語

  で「日本語」「英語」を選択します。

 を押します。

 を押すと前の画面に戻ります。

②音声モード

  で「主音声」「副音声」「主音声 + 副音声」を選択します。


 を押します。

 を押すと前の画面に戻ります。

③明るさ

  で 10 段階から設定します。

 を押します。

 を押すと前の画面に戻ります。

④工場初期化

ご購入時の設定に初期化します。


 を押します。

 を押すと前の画面に戻ります。

設定メニュー	
<input checked="" type="radio"/>	設定
<input type="radio"/>	システム情報
<input type="radio"/>	スキャン
<input type="radio"/>	予約録画
<input type="radio"/>	番組表

システム情報

本機のシステム情報を表示します。

 を押すと前の画面に戻ります。

地上デジタル放送の視聴

設定

スキャン

チャンネルスキャンをします。

「自動検索」または「チャンネル検索」を選択してください。

自動検索：^{USB/SD}
と同様の機能です。

チャンネル検索：各チャンネルごとに再スキャンします。

予約録画

開始年月日時分と終了年月日時分と LCN（チャンネル）を   で設定してください。

^{設定}
 を押すと前の画面に戻ります。

番組表

視聴中の番組表を表示します。

^{プログラム}
 と同様の機能です。

設定メニュー

<input checked="" type="radio"/>	設定
<input type="radio"/>	システム情報
<input type="radio"/>	スキャン
<input type="radio"/>	予約録画
<input type="radio"/>	番組表



地上デジタル放送の視聴

録画

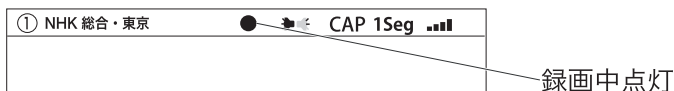
SD カードに録画する

本体左側面の録画 SD カードスロットに SD カードを挿入します。
※SD カードは Class6 以上 16GB までです。

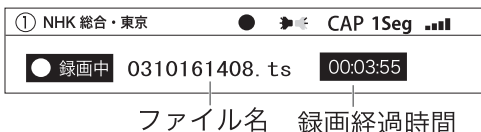


- ①録画したい番組を表示します。
- ②番組視聴中に  を押すと録画を開始します。
- ③録画を停止するときは  を押します。

※録画中は下図の画面が一時的に表示されます。



※その後下図の表示になります。





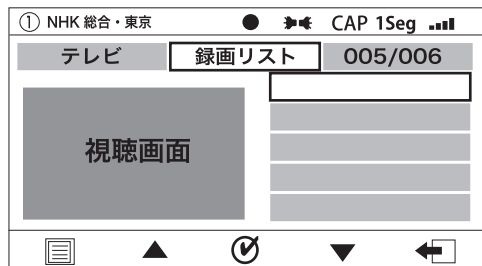
録画した番組を見る

- 録画リストを表示します。

 を押して下部のメニューを表示させ、もう一度  を押します。

  で「録画リスト」を選択し、  で再生させたい番組を選択し、 を押すと視聴できます。

 または  を押すと前の画面に戻ります。



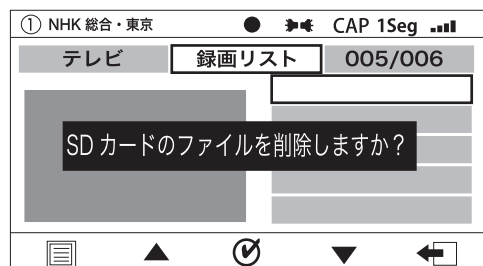
地上デジタル放送の視聴

録画

録画した番組を消す

- 決定** を押して下部のメニューを表示させ、もう一度 **決定** を押します。
- ◀ ▶** で「録画リスト」を選択し、**▲ ▼** で選択し、**スロー** を押すと「SD カードのファイルを削除しますか？」の表示が出ます。
- 決定** を押すと削除します。
- 設定** または **■** を押すと前の画面に戻ります。

注意：削除したファイルは、もとに戻すことができませんのでご注意ください。



重要

- SD カードに録画したデータにつきましては、本体などに不具合が生じた場合にデータが消去されても保証いたしません。
- SD カードに録画したデータは本製品のみ再生できます。他の機器、パソコンなどでも再生はできません。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。


● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	・ ACアダプターが抜けている。 ・ ACアダプターが抜けかかっている。	・ ACアダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンで操作ができない	・ 電池の極性+/-が間違っている。	・ 電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。
	・ 電池が消耗している。	・ 新しい電池と交換してください。
	・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	・ リモコンの受光範囲を超えている。	・ 受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ ディスクが入っていない。	・ ディスクを確認してください。
	・ ディスクが傷ついているか、汚れている。	・ ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。
	・ 機械部が結露状態になっている。	・ ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	・ リージョンコードが合っていない。	・ 本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	・ ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクが入っている。	・ 本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	・ 一時停止状態になっている。	・ <small>再生一時停止</small>  を押してください。

故障かなと思ったら

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクが入っているのに、“ディスクを入れてください”と表示が出る	・ディスクが裏返しに入っている。	・レーベル面を上にして入れてください。
画像が出ない	・本機で再生できないディスクが入ってる。	・本機で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

● 画像・音声ファイル

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・再生できるファイル形式で記録されていない。	・ファイル形式を確かめてください。本機で再生できるファイル形式はMP3/WMA、JPEGファイルだけです。
	・USBメモリの容量が32GB、SDカードの容量が32GBを超えている。	・本機で使えるUSBメモリは32GB以下、SDカードで32GB以下です。


※ MP3/WMA、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

● 録画

症状	考えられる原因	対処方法
録画できない	・SDカードの容量が16GBを超えている。	・本機で録画できるSDカードはClass6以上16GBまでです。
再生できない	・録画した本機以外で再生している。	・再生は録画した本機以外ではできません。

故障かなと思ったら

● 地デジ放送

症状	考えられる原因	対処方法
テレビの映像が映らない	・ ご使用の地域で放送がおこなわれていない。	・ 放送エリア内でお使いください。
	・ 電波状態が悪い	・ アンテナを調節してください。
	・ チャンネルが地域に合っていない。	・ チャンネル設定をしてください。
	・ 本機のモードが“TV”以外になっている。	・ モード  で “TV” に切換えてください。
字幕が表示されない	・ 視聴している番組が字幕表示に対応していない。	・ 対応していない番組では字幕の機能はありません。
音声が切換わらない	・ 視聴している番組が音声多重に対応していない。	・ 対応していない番組では音声切換えの機能はありません。

免責事項

- ※ 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■ DVD/CDについて

- ※ DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

■ データについて

- ※ MP3/WMAファイルやJPEGファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本機で使用するによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

製品仕様

型番	PDVD-726
品名	7 型ワンセグ内蔵ポータブル DVD プレーヤー
専用 AC アダプター	入力：AC100-240V 50/60Hz / 出力：DC12V 1.5A
専用カーアダプター	入力：DC9 ～ 12V / 出力：DC12V1.5A
内蔵充電電池 (バッテリー)	DC7.4V 1200mAh 充電時間：約 3 時間 再生時間：約 2 時間
消費電力	8W (AC アダプター使用時)
再生可能ディスク	DVD / DVD-R / DVD-RW/ CD / CD-R / CD-RW
対応フォーマット	DVD-Video/ DVD-VR(CPRM)/ CD-DA / JPEG / MP3
入力端子	AV 入力端子、USB 端子、SD カードスロット、アンテナ入力端子
出力端子	AV 出力端子、イヤホン端子
メディア最大容量	SD カード*：最大 32GB/ ワンセグ用 16GB、USB メモリ：最大 32GB
画素数	1024×600 RGB
外形寸法	約 210 (W) ×160 (D) ×43 (H) mm (突起物含まず)
本体質量	約 850g
付属品	リモコン / リモコン用電池 ×1/AC アダプター / カーアダプター AV ケーブル / 車載用カバー / ワンセグ用アンテナ / 取扱説明書

※地デジ放送を受信する場合は言い部地域や環境施設によって電波が入らない地域が御座いますのでご了承ください。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

保証書

品名：7インチワンセグTV搭載ポータブルDVDプレーヤー		型番：PDVD-726
お客様様	お名前 様	
	ご住所 〒□□□-□□□□	
	お電話	
お買上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買上げ日から 本体 1 年間		電話

本保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記載のない場合は直ちにお買上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及び安全点検活動のために内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

1.取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。

2.ご転居、ご贈答品などでお買上げ販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

3.保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。

(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。

(ロ)お買上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。

(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。

(ニ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。

(ホ)本書のご掲示がない場合。

(ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(ト)譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F

ティーズネットワーク お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問合せ窓口



0120-85-1184

受付時間：10時～17時

(土、日、祝日、及び弊社指定休業日を除く)

〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●メールでのお問い合わせ方法

ティーズネットワークホームページ

<http://www.tsnetwork.jp/>

から「家電事業部」⇒「お問合せ」

⇒「個人のお客様のお問合せはこちら」

から必要項目を入力していただき、

受け付けができます。